

座位バランスの定量的評価と効果的トレーニングを可能にする  
The e(座位)-balance trainerの開発  
藤田医科大学

【 報告書PDF 1.8 MB 】

## 1. 全体の概要

食事や排泄など、生体機能を維持するために避けることのできない日常生活活動の多くは座位姿勢で行われる。身体機能障害を有する肢体不自由者や高齢者は日常生活において座位での活動が占める割合が大きくなり、安心かつ安全な日常生活を送るためには、十分な座位バランスを有していることがさらに重要となる。そこで本開発グループは、対象者が能動的に、また効果的かつ効果的に座位バランスを評価・練習できる機会を提供することを目的にゲーム型のバランスエクササイズシステムの開発に取り組んでいる。

## 2. 開発した支援機器またはシステム The e(座位)-balance trainer

座面に設置する体圧分布センサーにて利用者の座圧中心位置を算出し、その位置をコンピュータグラフィックス（CG）のアバターとして可視化する機能を有する。利用者は、身体を前後左右に動かし、座圧中心位置を調整しながらCGゲーム（各種座位バランス評価・練習課題）を実施することで、楽しみながら自身の座位バランス能力の評価・練習を行うことができる。

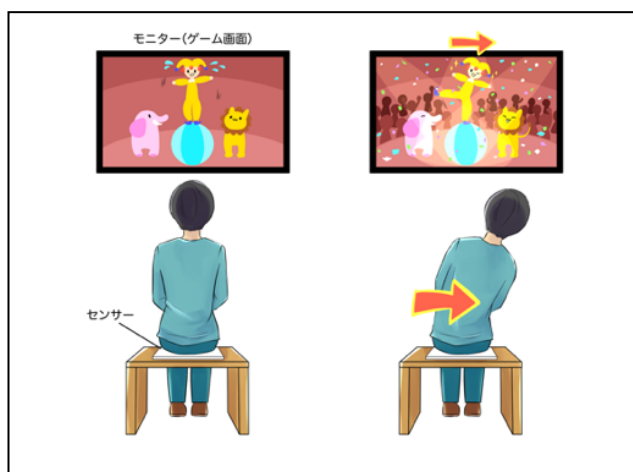


図1 The e(座位)-balance trainerの概要